



くろさわ 地域医療連携だより

<http://www.bishinkai.or.jp>

2022年

11月
第189号

薬剤部のご紹介

平素より大変お世話になっております。今月は薬剤部のご紹介をさせていただきます。より一層地域のみなさまのご期待に添えるように努めて参りますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。当院薬剤部は、薬剤師 14 名（常勤 12 名、非常勤 2 名）クラーク 2 名が所属し、黒沢病院での入院業務（24 時間 365 日常駐体制）と、黒沢病院附属ヘルスパーククリニックでの外来業務を行っております。

入院業務

2012 年 4 月の制度開始当初より「病棟薬剤業務実施加算」の算定を開始し、調剤、注射調剤、注射剤ミキシング、医薬品情報管理、医薬品管理、TDM、血栓溶解療法（t-PA 療法）の投与設計、チーム医療への参画（感染制御チーム、栄養サポートチーム）等、薬に関することには可能な限り積極的に関与しています。また、薬を使用しているすべての入院患者様を定期的に訪問し、薬剤管理指導を実施することで、患者様の全身状態、薬物療法の効果、副作用発現の有無、服用状況等の確認はもとより、小さな訴えも聴取し、薬剤師の観点から医師へフィードバック、処方提案等することで、より良質な医療の提供、そして、医師・看護師等の負担軽減にも寄与できるよう日々奮闘しています。

外来業務

外来受診された全ての患者様の電子カルテ内を薬剤師が確認し、処方箋の整合性等をチェックした後に、院外処方箋を発行しております。他、患者様の他院での服用薬を鑑別し医師への情報提供、抗がん剤のミキシング、インスリン自己注射指導、禁煙外来など、幅広く活動しています。

調剤関連機器紹介

当院では、自動錠剤分包機、散剤分包機など調剤基本機器の他、医療安全の向上のために以下の機器を導入しております。

リテラ（リアルタイム薬品管理装置）TOSHO 社製

医師の注射オーダーに基づく取り出しガイドにより薬品の取り違い防止に寄与し、併せて薬剤取り出し履歴の管理や在庫数量管理が実施出来ます。電子ロックされており、職員バーコードがなければ取り出し不可能でセキュリティ確保も出来ております。



